

理工学書・専門書は…  
**Nikkan BookStore**  
 日刊工業 本 検索  
 日刊工業新聞社出版局のホームページ  
<http://pub.nikkan.co.jp/>

2020年(令和2年)  
**12月30日**  
 水曜日  
 本社(TEL)03-5644-7000東京都中央区日本橋小網町14-1/大阪支社(TEL)06-6946-3321大阪市中央区北浜東2-16/名古屋支社(TEL)052-931-6151名古屋市東区泉2-21-28/西部支社(TEL)092-271-5711福岡市博多区吉門戸町1-1

# 日刊工業新聞

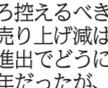
購読申し込みはフリーダイヤル  
 東京:0120-412346  
 大阪:0120-597117  
 名古屋:0120-462346  
 福岡:0120-817120  
 monoasu.jp

**Value 3D Resinoid**  
 エンブラ対応  
**大型樹脂溶融型3Dプリンタ**  
[www.mutoh.co.jp/](http://www.mutoh.co.jp/)  
**MUTOH**

## コロナ禍の2020年 中小経営者の声 ①

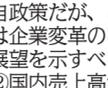
### Zoom営業、挑戦

協同工芸社社長・箕輪晃氏  
 ①コロナ禍で自力ではどうにもならない業種への助成金延長はやむを得ないが、自助努力をなくす行為にもなり得る。税金投入もそろそろ控えるべきではないか。  
 ②売り上げ減は新規事業と医療分野への進出でどうにかカバーできた。大変な年だったが、積極的に新たなことに挑戦する勇気を持てる年にもなった。  
 ③看板や医療事業などに加えて新たな分野にチャレンジし、製造力を生かした新規事業展開を進める。既存事業と掛け合わせながら、Zoom営業、にも挑戦したい。  
 (千葉市美浜区、看板・医療機器製造)



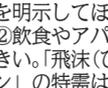
### 中華圏の現地法人好調

サンシン電気社長・石井宏宗氏  
 ①脱炭素化はポスト・トランプを見据えた転向で、中小企業政策も中小企業成長促進法の継承でしかない。デジタル変革(DX)は独自政策だが、これは手段で本来の目的は企業変革のはず。菅首相はしっかり展望を示すべきだ。  
 ②国内売上高が前年比で20%減少したが、損益分岐点比率を重視した経営で黒字を確保。国内事業は痛手を受けているが中華圏の現地法人は好調で、アフターコロナの現実を垣間見ている。  
 ③人材育成と技術革新を追求する。不易流行と不動心で未来を切り開く。  
 (東京都練馬区、電子部品の販売・電子機器の設計と製造販売など)



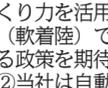
### 方向性明示求める

名古屋樹脂工業社長・伊藤誠一氏  
 ①今の日本をどうしていきたいのか、菅政権から哲学を感じられない。外交問題やGoToキャンペーンの一時停止もそうだ。方向性を明示してほしい。  
 ②飲食やアパレル関連のダメージが大きい。「飛沫(ひまつ)感染防止スクリーン」の需要はあったが、新型コロナによる売り上げの落ち込みをカバーできなかった。一方で秋から半導体関連の仕事が増え、利益は確保できそう。  
 ③今年よりは回復するだろう。苦戦している部分もあるが、店舗投資も徐々に動きだした。半導体関連も期待している。  
 (名古屋市西区、樹脂成形加工)



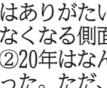
### 業態転換助ける政策を

ヤマナカコーキン社長・山中雅仁氏  
 ①当社の経営に大きな影響を与えるものの、エネルギー政策や自動車の電動化などビジョンは示している。世界に誇れる日本のモノづくり力を活用し、ソフトランディング(軟着陸)で新たな業態転換へつなげる政策を期待する。  
 ②当社は自動車向けの金型を手がけており、コロナ禍で春先は大幅な受注減となった一方、社員教育などに注力することができた。  
 ③既存の技術とDXの掛け算で成長戦略を描きたい。市場環境など厳しい状況ではあるが、新たな価値を創造できるチャンスだ。  
 (大阪府東大阪市、鍛造金型製造設計)



### 水素社会 道筋つけて

制電社社長・時美豊氏  
 ①電気自動車化が進むとモーター材料などで中国頼みになる。日本はむしろ水素社会への道筋をつけるべきだ。雇用調整助成金の延長はありがたいが、人材の再配置が進まなくなる側面もあると思う。  
 ②20年はなんともいってもコロナの年だった。ただ、大手顧客はテレビ会議システムへの移行が早く、当社でも働き方を見直して、効率化できた。  
 ③第5世代通信(5G)が普及すれば、主力とする制御盤もいらなくなるかもしれないと指摘され、ハッとした。5Gなど最新技術への対応を加速したい。  
 (広島県福山市、各種制御盤の製作)



新型コロナウイルスが猛威を振った2020年。受注や売り上げの落ち込み、部品の調達難など産業界は多大な影響を受けた。だが、コロナ禍をいち早く脱した中国市場が立ち上がり、自動車・半導体など関連産業も復調。徐々にだが中小企業の景況感も回復基調にある。この間、研究開発や生産革新に取り組み、新規分野に挑戦する企業もあった。9月に発足した菅義偉政権は感染対策とともに、ポスト・コロナ時代を見据えた事業再構築を後押しする。新しい年に向け、中小経営者が意欲を燃やす。(1面参照)

**【質問】**  
 ①菅政権の評価と今後の要望は  
 ②コロナ禍で日本経済は大きな影響を受けました。20年の経営概況はどうでしたか  
 ③新年の期待や今後の展望は

### 世界で競う分野支援を

国見メディアデバイス社長・岡村直之氏  
 ①社会保障は伸びざるを得ず、コロナ対策で予算が膨らむのは理解できる。ただ今回に限らず税収を増やすには、コアな材料など世界で競争力のある分野を本格的に支援するべきだ。産業界の将来を見据えた編成にしてほしい。  
 ②上期は厳しかったが、10月以降はフィリピンやマレーシアからの部品調達も復活したため回復に向かった。  
 ③新規開拓に取り組む。ロボットに入る部品など中小企業ゆえにできることはまだある。これまでの人脈を使い、自社の技術をアピールしていきたい。  
 (福島県国見町、各種モジュール開発)

### 経済回復 意志感じる

正和社長・平野和正氏  
 ①経済回復への意志を感じる。雇用調整助成金の延長は地域経済を支える中小企業に必要だ。ただ、感染拡大防止の観点で失敗と言わざるを得ない施策もあったのではないかと。  
 ②5-6月を底に、受注は単月で前年比微減ほどに回復している。企業の設備投資が停滞し、工場自動化(FAB)機器部品などが影響を受けた。  
 ③新型コロナ収束が前提の年になると思うが、ワクチン普及や消費者心理による。20年中に設備投資や生産改善に取り組んだので、21年4月以降はその効果を発揮したい。  
 (栃木市、精密部品製造)

### 科学技術施策を評価

ALE社長・岡島礼奈氏  
 ①大学ファンド創設など科学技術施策を評価する。博士課程の学生支援が盛んになれば、科学を背景に持つ優秀な人材が増え、国と社会を支える事になる。  
 ②当社事業の人工流れ星が今年予定から23年に延期のため集客イベントなどの開催がなく結果的にコロナ禍の影響は少なかった。オンラインの活用といった働き方を見直す機会にもなった。  
 ③コロナ禍で消費者は長期的ビジョンを重視し始めたと感じる。中長期的に科学技術の発展を目指す当社事業への共感を増加させたい。  
 (東京都港区、小型人工衛星技術の研究開発)

### 大きな変化は好機

浜野製作所最高経営責任者・浜野慶一氏  
 ①中小企業の生産性向上を掲げるが、企業の現場を理解した上の施策か疑問。他の施策を含め全体的に実態を理解しないまま打ち出されている施策が多いことを危惧する。  
 ②4-7月は厳しかったが、決算期の9月には通年で前年度並みまで回復した。当社の取引先は業界・業種・規模など多様で影響が深刻化しなかった。  
 ③社会・市場の大きな変化はリスクでもあり好機でもある。確とした経営方針で、経営者・従業員が問題意識・働きがいといった意思を持つことが重要な時代になる。  
 (東京都墨田区、精密板金加工)

### コロナ後の回復を見据え中小は研究開発や生産革新、新分野に挑戦

(工場イメージ=東京都大田区)



### DX推進不可欠

蒲郡製作所社長・伊藤智啓氏  
 ①日本のITの遅れは明白でDX推進は不可欠。ただ中小はそれを使いこなす人の教育が先。中小の生産性向上は単に小さくて後継者がいない会社をくっつけるという考えには賛同しかねる。  
 ②リーマン・ショック時より受注減は長引いている。ただ、ネットを通じての相談案件が増え、大手企業の懸案をクリアしたことで受注にもつながった。  
 ③仕事の戻りを待つのでなく新しい売り上げを作ることに注力。小物だが、オリジナル製品も作り始めた。この1年何をしたらか将来が大きく変わる。  
 (愛知県蒲郡市、高精度部品加工・試作製作)

### 脱炭素社会に役立つ

トワロン社長・藤本和隆氏  
 ①中小企業がDXを進めるには基礎的なシステムなどがなければ、投資の呼び水になる。DXなどを打ち出しているが、内閣の菅色が薄いと感じた。  
 ②コンクリート2次製品を製造しており災害復旧工事の仕事は例年よりあった。ただ、人手不足もあり、工事の入札が不調になっているケースもある。  
 ③土木分野以外に、建築分野の仕事を増やす。工場で作るコンクリート製品は品質も安定する。現場での施工も早く工期短縮につながる。提案営業を進め、これらの点をアピールし受注につなげたい。  
 (広島市中区、コンクリート2次製品製造)

### 提案営業で受注拡大

ナガ・ツキ社長・長谷川晴信氏  
 ①設備投資向けの補助金などが取りやすくなれば、投資の呼び水になる。DXなどを打ち出しているが、内閣の菅色が薄いと感じた。  
 ②コンクリート2次製品を製造しており災害復旧工事の仕事は例年よりあった。ただ、人手不足もあり、工事の入札が不調になっているケースもある。  
 ③土木分野以外に、建築分野の仕事を増やす。工場で作るコンクリート製品は品質も安定する。現場での施工も早く工期短縮につながる。提案営業を進め、これらの点をアピールし受注につなげたい。  
 (広島市中区、コンクリート2次製品製造)

### 雇調金延長ありがたい

宇佐ランタン社長・谷川実氏  
 ①雇用調整助成金の延長措置はありがたい。甘えてはいけないと思っているが、新型コロナが本当に落ち着くまでは続けてほしい。  
 ②4月以降、9月までの売り上げは前年の半分程度にまで減った。GoToも商店街の後押しで少し回復傾向が見えたが、11月以降は再び落ち込んでいる。  
 ③良い見通しはないが売り上げ回復に向けた仕掛けとして、国や県の補助金を活用した設備投資を行っている。耐水加工紙を使ったちょうちん製造のための自動機を導入する。付加価値の高い商品を提供できる体制を整えたい。  
 (大分県宇佐市、ちょうちん製造)

鏡面切り

究極のスリット加工

【切る!技術①】  
 極薄部材を断面が輝くほど精緻に加工  
 ●銅、アルミ、ステンレスなどの非鉄金属素材のスリット加工  
 ●最大スリット幅640mm・ライン長さ4m

【切る!技術②】  
 Hyper Slitting Technology Service

バリレス加工

当社バリレス加工品

従来よりバリ・カエリを50%以上低減可能。同時にフラット性も向上します。

従来品

※図で比較対象として表現するため、当社加工品よりあえて過剰に高曲させて表記しております。

リチウムイオン電池の安全性を向上

- 柔らかいタブリッド部材のスリット加工
- バリ・カエリ3μm以内

その他、(切断)バリでお困りの方。これで解決できます。

本社 121-0055  
 東京都足立区加平2-9-2

加平工場 121-0055  
 東京都足立区加平3-14-11  
 TEL 03-3605-7730(代)  
 FAX 03-3605-7753

新潟工場 959-1967  
 新潟県阿賀野市本明字下夕道391  
 TEL 0250-62-7706  
 FAX 0250-62-7761

全工場  
 ISO9001/ISO14001(2015年版)

www.nakadai-metal.com

極薄広幅の5大特性…

- 1 二次線なし
- 2 波打ちなし
- 3 巻シワなし
- 4 内径指定なし
- 5 エッジ部反り返りなし

二次電池の性能向上…

充電時の高精度の電圧制御、充電容量の増加、加熱・電解液揮発による発火事故の防止